

プレスリリース



2021年2月17日



## BEAUTY DÜSSELDORF と TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf 両展の、2021 年開催は中止： 次回は 2022 年 3 月

BEAUTY DÜSSELDORF と TOP HAIR - DIE MESSE Düsseldorf は、新型コロナウイルス感染症が依然として世界的に大流行し、それに伴うロックダウン措置が講じられているため、予定通りに実施されないこととなりました。開催関係者、関連業界団体、そしてパートナーの皆さまと綿密に協議し、メッセ・デュッセルドルフは、本年 5 月末に予定されていた両展の開催中止を決定しました。『ロックダウン規制の影響を特に受ける化粧品・美容・理容業界の皆さまが、確実に予定し行動できることを目指しましたが、新規感染者数が高水準で推移し、制限解除の見込みが立たないことから、両メッセをこれまでと変わらず催すことを、断念する運びとなりました。両展の開催を中止せざるを得なかったことは残念ですが、2022 年 3 月 4 日～6 日の次回に向けて、その準備に注力して参ります』と、メッセ・デュッセルドルフ常務取締役 E. ヴィーンカンブは、言明しています。

パートナーや開催関係者も、メッセ・デュッセルドルフの決定を支持しています。ドイツ美容協会（VCP）会長の Dr. H. ドレース氏は、次のように述べています。『VCP とその会員は、BEAUTY DÜSSELDORF が開催されないことを、非常に残念に感じています。同メッセは、化粧品業界にとって、B2B パートナーブランドと直接コンタクトでき、イノベーションを発表するための、非常に重要なビジネスの場です。このようなイベントは、人と人々が顔を合わせて思いを共有することで、活気あるものとなります。今は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行のため、非常に制限されています。さらには、適用される衛生・感染症対策は素晴らしい内容であるにもかかわらず、5 月に開催する場合、メッセに対する支持はほとんどないのでは、という懸念があります。一方、出展者は確実に計画できる必要があるため、メッセ開催中止は真つ当な決断であり、取るべき正しい道でした。』

TOP HAIR International 社の C. シコーラ社長は、『TOP HAIR - DIE MESSE Düsseldorf が 2021 年も開催中止という決定は、関係する皆さま、そしてパー

トナーであるメッセ・デュッセルドルフ社と私たち TOP HAIR チームにとっても、大変厳しいものでした。史上最も満足度が高く、コミュニケーションが活発で、素晴らしい業界メッセとなるよう、その準備に一生懸命かつ熱心に取り組み、心から待ち望んで参りました。パンデミックは、残念ながら、このイベントの本年開催を不可能にしまいました』と、コメントしています。

『BEAUTY DÜSSELDORF』、そして同時開催の『TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf』に関する情報・お問い合わせは、[株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは[日本語ウェブサイト](#)をご覧ください。

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当：村上、橋木

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

TEL.: 03-5210-9951

ニューオータニ ガーデンコート 7F

FAX: 03-5210-9959